

事業番号 2022 - 官房 - 新23 - 0027

令和4年度行政事業レビューシート (内閣官房)

事業名	母子保健衛生対策推進事業委託費			担当部局庁	内閣官房副長官補		作成責任者		
事業開始年度	令和5年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	こども家庭庁設立準備室(福祉・保健政策担当)		参事官 山口 正行		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	少子化社会対策、男女共同参画			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	様々な悩みや不安を抱え、複雑な精神心理状況にある不妊症・不育症患者の相談体制の充実を図ることを目的とし、気軽に相談できるピア・サポーターの育成のための研修や医療従事者がより医学的・専門的な知識による支援を実施できるよう研修を実施することや、不妊症・不育症等に対して国民の理解を深めるとともに、治療を受けやすい環境整備に係る機運の醸成を図ることを目的とし広報啓発を行うなど、母子保健対策の推進に係る事業を実施する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)不妊症・不育症に関する広報・啓発促進事業 (2)不妊症・不育症ピアサポーター育成研修等事業 (3)予防のための子どもの死亡検証体制整備モデル委託事業 (4)予防可能な子どもの死亡事故に関する広報啓発事業 (5)出生前検査認証制度等広報啓発事業 (6)出生前検査認証制度データ収集・分析事業 (7)母子保健情報発信コンテンツ作成事業								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	297		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		0	0	0	0	297		
	執行額		0	0	0				
執行率 (%)		-	-	-					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		-	-	-					
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由				
	母子保健衛生対策推進事業委託費		-	297					
	計		-	297					
活動内容 (アクティビティ)	不妊症・不育症患者に対するピアサポーター、医療従事者への研修を行い、その結果を活用して、自主的な研修や治療に関する知識の普及等に資する広報啓発資料を作成し、周知・広報を行う。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	様々な悩みや不安を抱え、複雑な精神心理状況にある不妊症・不育症患者の相談体制の充実を図る。	不妊症・不育症患者に対するピアサポーター育成研修等の受講者数	活動実績	人	-	-	-	-	-
			当初見込み	人	-	-	-	-	1,000
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	委託費の契約額(千円) / 研修受講者数			単位当たりコスト	千円	-	-	-	-
				計算式	X/Y	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
					-	-	-	-	-
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	-								

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	ピアサポーター育成のための研修や広報啓発等の事業であり、定量的な成果目標を設定することは困難である。			ピアサポーター養成による相談体制の充実、不妊症や不育症の理解を深める広報啓発の実施。				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	不妊症・不育症患者の相談体制の充実	医療従事者の研修等の受講者数	実績	人	-	-	-	-	-
			目標値	人	-	-	-	-	-
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-	
活動内容 (アクティビティ)	国民に予防可能な死があることを認知いただくとともに、予防のための子どもの死亡検証結果管理運営事業によりまとめられた具体的な予防策についての周知及び医療、保健、教育等の分野が連携した子どもの死の予防に取り組んでいただくよう広報啓発を行う。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	予防のための子どもの死亡検証体制整備モデル事業を実施する都道府県数	予防のための子どもの死亡検証体制整備モデル事業を実施する都道府県数	活動実績	自治体数	-	-	-	-	-
当初見込み			自治体数	-	-	-	-	9	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
				単位当たりコスト	百万円	-	-	-	-
				計算式	執行額/技術支援の行った自治体数	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績		-	-	-	-	-
			目標値		-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	-								
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	予防可能な死があることの周知や子どもの死亡への具体的な予防策に関する広報啓発等の事業であり、定量的な成果目標を設定することは困難である。			医療、保健、教育等の分野が連携した子どもの死の予防に取り組んでいただくよう広報啓発を行う。				
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	国民の予防可能な子どもの死亡事故に関する理解を深める。	シンポジウムへの参加者数	実績	人	-	-	-	-	-
			目標値	人	-	-	-	-	-
達成度	%	-	-	-	-	-	-	-	
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	23. こども・子育て支援の推進							
	施策	32. 母子保健衛生対策に関する施策の推進	政策評価書 URL						
			該当箇所	-					
	取組事項	分野:	-						
(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		-							
	該当箇所	-							
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	本事業は、不妊症・不育症患者の相談体制の充実や母子保健分野における普及啓発を行うなど、母子保健対策の推進に係る事業を実施することを目的とするものであり、社会的にも関心の高い母子保健・子育て支援の推進に資するものである。				
地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	不妊症・不育症等に対して国民の理解を深めるとともに、治療を受けやすい環境整備に係る機運の醸成を図ることを目的とし広報啓発を行うなど、国が実施すべき事業である。					

性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	母子保健の関係業務に係る費用を適切に支出することで、母子保健の効果的な推進が達成できることから、優先度の高い事業である。
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	
事業の効率性	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		-	-
	競争性のない随意契約となったものはないか。		-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-	-
	事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-
事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-
	事業番号		事業名	
			-	
点検・改善結果	点検結果	-		
	改善の方向性	-		
外部有識者の所見				
-				
行政事業レビュー推進チームの所見				
-				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
-				
備考				
-				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成23年度	-			

